

高倉通信

平川市
東奥日報
尾上販売店
第91号

東奥日報
朝日 毎日
読売 日本経済
スポーツ新聞各種

南田町会

料理教室



手際のはきは、さすがです

平川市学生書初 席書大会

かと暖まる楽しい新年会
となりました。

尾上地区連合書道会主催の学生書初大会が行われ、入賞した作品が生涯学習センターに展示されました。

その中で「美しい空」を書き、尾上地区連合書道会賞を受賞したのは松田史華さんです（金田小4年）。小学校入学と同時に西谷書道教室に通い、書初では今回初めて特別賞に輝きました。

図工が得意科目という史華さんですが、「絵を



トロフィーと賞状を手に松田さん

りんごの剪定作業

描くのも習字を書くのも大好き。」とはにかみながら話してくれました。



今年もおいしいりんごが実ることを願って（金屋）

第2回

「わが家のつけもの自慢グランプリ」 工藤とみ子さんが2連覇達成!!



次々と試食に訪れました

ウリ漬、その他わが家自慢のつけものが並ぶ中で、グランプリは前回にひき続き工藤とみ子さんに決定しました。

工藤さんの大根の7色漬は、歯ごたえのよさと深い味わいで得点をおぼし、2位の高菜漬と僅差ではありましたが、2連覇を達成しました。

1月21日、平川市役所尾上庁舎内ホールで行われた、「わが家のつけもの自慢グランプリ」（高倉新聞店主催）。この日は、農産加工グループふるさとの味フェアも開催され、多くのお客様が訪れました。



賞品を受けとる工藤さん

1月19日、農村婦人の家では、南田町会による料理教室と新年会が開催されました。

料理教室には、女性のみなさんが参加し、とん汁をメインに作られた料理が、ひき続き行われた新年会でふるまわれ、外は極寒でも、体がぽかぽ

毎年1月から3月にかけて行われる、りんごの枝の剪定。この剪定作業によって、秋に収穫するりんごの品質が決まってしまうと言われています。

2月半ば、今年はこの数年に比べて雪の少ない中、どの農家も、もうじき剪定作業を終えるようです。